

農業技能実習評価試験（専門級）学科試験は、過去に出題された試験問題の中から、その一部を公開しています。問題は、正誤式と三択式があります。

- (1) ^{にほん} ^{こくど} 日本の国土は、^{やま} 60%が山で、^{のこ} 残り40%が^{のうち}農地、
^{のうち} ^{はんぶん} ^{すいでん} 農地の半部分が水田です。

かいとうらん
解答欄

- (2) ^{にほん} 日本は、^{しりょう} ^{ゆにゆう} ^{たよ} トウモロコシなどの飼料を輸入に頼っており、
^{しりょう} ^{じきゆうりつ} 飼料自給率は50%です。

かいとうらん
解答欄

- (3) ^{さいらんけい} ^か ^{かた} 採卵鶏の飼いは、^い ^{しいく} ^{ほうしき} ^{ゆか} ケージに入れて飼育する方式と床で
^{しいく} ^{ほうしき} 飼育する方式があり、^{にほん} ^{だいぶぶん} ^{ひらが} 日本では大部分が平飼いです。

かいとうらん
解答欄

- (4) ^{さんらん} ^{にちりょう} 産卵日量は、^{にち} 1日のすべての^{にわとり} ^{うん} ^{たまご} ^{そうじゅうりょう} 鶏の産んだ卵の総重量を
^{にわとり} ^{かず} ^わ 鶏の数で割ったものです。

かいとうらん
解答欄

- (5) ^{にわとり} ^{たまご} ^{おも} 鶏の卵の重さは、^た ^{しりょう} ^{しつ} ^{きせつ} 食べる飼料の質よりも季節に
^{おお} ^{さゆう} 大きく左右されます。

かいとうらん
解答欄

(6) ^{にわとり} 鶏 は、^{せんい} 繊維の^{しょうかりよく} 消化力が^{よわ} 弱く、^{あた} 与えるのは^{のうこうしりょう} 濃厚飼料が

^{ちゅうしん} 中心 となります。

かいとうらん
解答欄

(7) ^{さんらん} 産卵の^{かいしにちれい} 開始日齢を^{しよさんにちれい} 初産日齢といい、^{かごやく} ふ化後約^{げつ} 3か月

(^{いち} 100日) で^{さんらん} 産卵を^{はじ} 始めます。

かいとうらん
解答欄

(8) ^{にほん} 日本では、^{いじょう} 30℃以上の^{こうおん} 高温の時、^{にわとり} 鶏の^{ねっし} 熱死が

^お 起きることがあります。

かいとうらん
解答欄

(9) ^{えづ} 餌付け時の^じ 初生びなは^{しよせい} 体温が^{たいおん} 低く、^{ひく} 加温しなければ

^{そだ} 育ちません。

かいとうらん
解答欄

(10) ^{たまご} 卵は^{よご} 汚れがなく、^{らんかく} 卵殻が^{てきど} 適度に^{じょうぶ} なめらかで丈夫なものが

いいです。

かいとうらん
解答欄

(11) ^{にわとり} 鶏の体温を次の中から^{えら} 選び、^{ばんごう} 番号を^か 書きなさい。

① 35℃

② 38.5℃

③ 41℃

かいとうらん
解答欄

(12) ^{さいらんけい} 採卵鶏の^{じき} だんし (デビーク) の^{もつと} 時期として^{てきせつ} 最も適切なものを

^{つぎ} 次の中から^{えら} 選び、^{ばんごう} 番号を^か 書きなさい。

① ^{よう} 幼^き すう期

② ^{ちゅう} 中^き すう期

③ ^{だい} 大^き すう期

かいとうらん
解答欄

(13) ^{にわとり} ^か 鶏がふ化するときの^{おんど} 温度と^{しつど} 湿度を次の中から^{つぎ} ^{なか} ^{えら} 選び、

^{ばんごう} ^か 番号を書きなさい。

① 35.8℃ 50%

② 37.8℃ 60%

③ 40.8℃ 70%

かいとうらん
解答欄

(14) ^{えづ} 餌付けから^{しゅうれい} 4週齢ごろまでの^{にわとり} ^{なん} 鶏を何というか、

^{つぎ} ^{なか} ^{えら} ^{ばんごう} ^か 次の中から選び番号を書きなさい。

① ^{しょせい} 初生びな

② ^{よう} 幼びな

③ ^{ちゅう} 中びな

かいとうらん
解答欄